

国語

4科2科，2科（特待選抜），1科（国語）

【問題構成】 50分 100点

1. 長文問題 2 題（説明的な文章，文学的な文章）※ 記述形式あり
2. 国語の知識問題（漢字，ことわざ，慣用表現，文法，百人一首，俳句など）

【傾向と対策】

- * 説明的な文章では，文章の話題，前後の段落の関係，筆者が伝えたいことを的確にとらえる論理的な思考力が必要です。
- * 文学的な文章では，登場人物の言葉・行動・周りの様子から気持ちや考えを読み取る力が必要です。
- * 漢字は漢字検定 5 級程度までのものを出题します。

算 数

4 科 2 科， 2 科（特待選抜）， 1 科（算数）

【問題構成】 50 分 100 点

第1問 小問集合

第2問 図形の小問集合

第3～5問 関数の問題(グラフ)，規則性の問題，図形の問題等の大問

【傾向と対策】

- * 第1問と第2問の問題を，過去問題よりも多く出題します。
- * 小学校で学んだことをしっかりと理解して活用できるようにしましょう。
- * 計算練習をしっかりと行い，正確にできるようにしましょう。
- * 過去問題を解いて実戦経験を積みましょう。

社 会

4 科入試

【問題構成】 30 分 60 点

地理分野・歴史分野・公民分野をバランスよく出題します。

【傾向と対策】

基礎的な学力や思考力を問う出題です。文章で答える記述問題もあります。身近な問題に興味をもち，社会科全体の総合的な力を身につけておきましょう。

地理分野

日本にかかわることが中心です。地図帳を活用して，代表的な都市の位置や主要産業のデータをまとめておきましょう。また，雨温図や地形図の読み取りにも慣れておくとい良いでしょう。

歴史分野

時代ごとにできごとなどを正しく理解できるようにしましょう。そのためには，時代の流れや特色を整理することが大切です。年表や地図を使って学習すると良いでしょう。

公民分野

日本の政治のしくみや国際社会への理解を深めましょう。時事的な内容を用いて出題することも多いです。ニュースや新聞を通して社会の動きに関心を持ちましょう。

理科

4科入試

【問題構成】 30分 60点

物理・化学・生物・地学の4分野から約25%ずつ出題します。

【傾向と対策】

理科の基本的な知識問題，グラフや表の読み取り及び計算問題，実験や観察，観測に関する問題などを出題します。また，身近な自然現象や自然科学に関するニュースなどを日頃から確認する習慣をつけましょう。

物理分野 物体の運動，光，音，電気，磁気など

化学分野 物質の性質・変化など

生物分野 ヒト，他の動物・植物の特徴や仕組みなど

地学分野 地質，天気，天文など

英語

英語 1 科

【問題構成】 筆記 60 分 70 点 面接 約 10 分 30 点 計 100 点

* 筆記試験

1. リスニングテスト
2. 文法問題（空所補充・対話補充・並べ替え問題など）
3. 長文問題 3 題（掲示内容や E メールを読み取り，説明文の読解） ※記述形式あり
4. 英作文（テーマに沿って，30 語程度の英作文）

* 面接試験

数名の受験生に対して 2 名の英語教員によるグループ面接を行います。時間は 10 分程度です。
課題文の音読や，英問英答をしてもらいます。

【傾向と対策】

* 筆記試験

全体として，問題の難易度と傾向は「実用英語技能検定（以下英検）3 級」の問題をベースとしています。それに対応できるだけの英語力を身につけておくために，英検 3 級の過去問や対策問題に取り組みましょう。また，英検には無い記述形式の問題が長文問題の中にあります。表面的な理解にとどまらず，代名詞が何を指すのかなどの精読まできちんとできるように学習してください。

* 面接試験

こちらも英検 3 級の面接試験（二次試験）を難易度と傾向のベースとしています。「態度」「音読の正確さ」「質問への回答内容」「全体的な英語運用力」の観点で評価します。

音読の問題では正しい発音やリズムを求めますので，事前に音読課題文を何度も読んで練習しましょう。それ以外で一番大切なのはコミュニケーションを図ろうとする意欲です。質問に対して文法的に完璧な形でなくとも，英語で発信しようとする気持ちを高く評価します。